

生徒の非認知スキルを見取るツール

「AI Grow」の先行導入について

目的：

生徒自身がその変遷を確認することで自己の変容を実感したり、さらなる変容に向かうため意欲的に自己の行動を改善したりするため、非認知スキルの自覚は必要である。特定の教育活動での養成と見取りが難しい非認知的なスキルを可視化し、自己が認識していない可能性を示すことができるツールを先行的に導入し、令和5年度の導入をスムーズに行う。

今年度の実施内容：

塔南高校陸上競技部・硬式テニス部の1・2年生を対象に試行的に実施した。11月に生徒へのガイダンスと初回の実行を実施し、1月には生徒にフィードバックを行った。3月中旬に第2回目を実施し、変容をみとった。

総括：

「リーダーシップ」や「課題解決能力」など、見取りが難しい非認知的な資質・スキルが可視化され、わかりやすくまとめられているため、生徒たちが自己認識を深める材料となった。今年度の実施日程では複数回の実施は難しかったが、令和5年度の本格導入では、計画的に実施し、資質・スキルの変遷を見る。生徒は自己の変容を実感し、より意欲的に様々な取組に向かうことができるようになる。

それぞれの能力の定義は「AI Grow」によるものであり、学校が育成を目指す資質・能力と完全に一致するものではない。このため、変容を見ていく際には、自己評価が100%正確なものではないことや、数値が低い能力はこの先も低いままではないことを生徒にしっかり伝える必要がある。診断結果の文言や数字のみで生徒の資質・スキルを見ていくことがないように注意しなければならない。

また、進路指導方針で「AI Grow」をアセスメントとして位置付けている。診断結果と実態を教職員間で共有し、よりよい指導の在り方を継続して検討する。

グループワークを活性化するためのツールについて

① ITO

概要：

集団で「価値観」を揃えていくカードゲーム。自分と他者では物事のとらえ方が異なるということを改めて認識できる。また、集団として成功か失敗かが分かれるゲームのルール上、他者の話への傾聴、価値観の尊重が不可欠となるため、開建高校で目指す協創に欠かせない要素を伝えることができる。

R4 年度での活用・次年度への活用：

1 年生特別進学クラスにて、研修旅行で一緒に回る班内の親睦を深めること、および、日常一緒にいるメンバー以外と共に行動することの意義を伝えることを目的として実施した。班を作った際はお互いが気恥ずかしそうにしているグループが多かったが、ゲーム中はお互いの価値観の違いを楽しみながら、盛り上がり、ゲーム後も班内での会話が増えた。

他者と価値観が異なることは新たな世界に触れることになり楽しいことを確認することができるなど、「他者性」を意識させたい際に有効である。令和5年度では、主にチームビルドの場面で活用する計画である。

② こころかるた

概要：

カードに書かれたお題について、一人ずつ自身の経験・思いを語っていくカードゲーム。お題は例えば「あなたにとって『責任』ってどんなものですか?」、「あなたの人生の中で、最も大切だと思える人の話をしてください」など、個人の内面に深く関わるような質問が多い。学校生活で一定の人間関係が出来上がったうえで実施すると、より一層の相互理解につながる。

R4 年度での活用・次年度への活用：

準備室内で相互理解を深めるために活用した。普段過ごす中では気づくことができなかった一面が垣間見え、その後の関係性の向上につながった。

令和5年度は HR 活動や課外活動、生徒会執行部のメンバーなど、一定の関係性ができた集団の結束をさらに強める場面で活用する予定である。

③ レゴ®シリアスプレイ®

(ウィンドウエクスペレーションバッグ、アイデンティティ&ランドスケープキット)

概要：

自身も気づいていない潜在的な考えや、言葉にするのが難しい内容をレゴで表現する。お互いで作ったものを説明・質問し合い、言葉で語りえぬものを理解・共有することができる。

R4 年度での活用・次年度への活用：

準備室内で、「よい学校とはどんなものか」や、「理想の社会とはどのような社会か」についてレゴで表現し、他者に製作意図を語る活動を行った。自身の口ではうまく説明できない感覚やイメージも、レゴを媒介にするとうまく表現しやすかった。ただ、レゴを使う「手軽さ」が生きるあまり、教育活動としての要素が薄まることのないよう留意する必要がある、専門的スキルを用いての実施が必要である。

令和5年度は多様な表現形式の一つとして、生徒の活動の中に取り入れながら研究を重ねる。

KYOTO CITY **KAIKEN** HIGH SCHOOL R5.4 Start!



かい けん
京都市立開建高等学校

定員各部
160名

第1回 学校説明会

R4.5.28土

第1部 9:00~ | 第2部 11:10~
第3部 13:20~ | 第4部 15:30~

場所

塔南高校

対象

中学3年生 ※義務教育学校9年生
(保護者の方の来校は1名に限らせていただきます。)

内容

全体会 (学校概要、教育内容の特長、
学校服のお披露目 など) + L-pod 体験会

申込期間 令和4年4月28日(木) 10:00 → 5月10日(火) 17:00まで

申込方法 入力フォームに必要事項を記載の上、送信してください。

<https://forms.office.com/r/W8XgmeWnFd>

注意事項

- 全て同じ内容です。選択されたセッションのいずれか一つへのご参加となります。
- 後日、説明会動画はYouTubeに公開予定です。 ● 申し込みが定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。
- 抽選になった場合はランダムに選定を行います。抽選の可否や結果に関わらず、5月13日(金)までにお申し込みをいただいたメールアドレスへお知らせいたします。メールは開建高校開設準備室のアドレス(2023news@edu.city.kyoto.jp)より送付いたしますので、受信設定をされている場合はお外しいただきますよう、よろしくお願いいたします。



塔南高校へのアクセス

- 市バス「塔南高校前」から西へ徒歩1分(42・43系統)
「吉祥院池田町」から北へ徒歩3分(42・43・84・臨13・特18系統)
「吉祥院長田町」から東へ徒歩8分(13・特13・78系統)
- JR「西大路駅」から徒歩20分 ● 近鉄「上烏羽口駅」から徒歩25分

※本校には駐車していただけるスペースがございません。
公共交通機関でご来校いただくか、近隣のコインパーキングをご利用ください。



開建高校 学校案内2022



説明会までに、開建について
詳しくなりたい!
上のQRコードから、パンフ
レットにアクセスできるよ!

問い
合わせ先

京都市教育委員会 開建高校開設準備室
【メールアドレス】 2023news@edu.city.kyoto.jp
【電話番号】 075-606-1490

Experience **KAIKEN** Festa

かい けん
京都市立開建高等学校

授業体験会

8.22月
13:00~17:00

23火
9:15~17:00

場所

龍谷大学深草キャンパス22号館

対象

中学3年生 ※義務教育学校9年生



授業体験会は
1コマ(50分)
参加もOK!

参加自由の催しもあります!

2階会場
[205]

3階会場
[305]

22日
月

13:30
~14:20

社会

英語

15:10
~16:00

理科

数学

23日
火

9:45
~10:35

国語

英語

11:25
~12:15

国語

保健体育

13:30
~14:20

社会

保健体育

15:10
~16:00

理科

数学

申込期間 令和4年7月15日(金)10:00

→7月27日(水)17:00まで

申込方法 入力フォームに必要事項を記載の上、送信してください。
<https://forms.office.com/r/VRJ64cFisV>

注意事項 ●申し込みが定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。
●抽選になった場合はランダムに選定を行います。抽選の可否や結果に関わらず、8月5日(金)までにお申し込みをいただいたメールアドレスへお知らせいたします。メールは開建高校開設準備室のアドレス(2023news@edu.city.kyoto.jp)より送付いたしますので、受信設定をされている場合はお外しいたきますよう、よろしくお願いいたします。

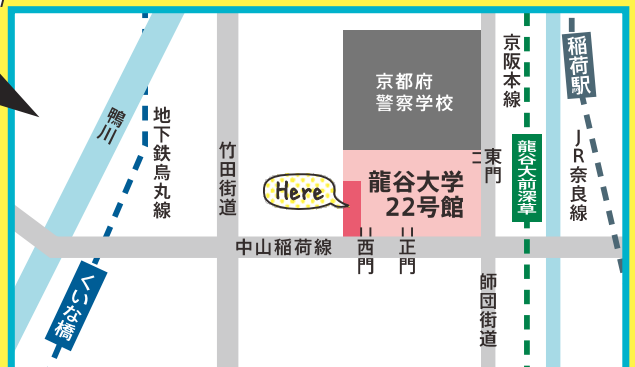
●複数講座の申し込みも可能です。
●新型コロナウイルス感染拡大状況や台風等で開催が困難になる場合は、ご登録いただいたメールアドレスに、お知らせいたします。また、本校ホームページでもお知らせしますので必ずご確認ください。

お申し込みはこちらから



龍谷大学22号館への交通アクセス

- ・JR奈良線「稲荷」駅下車、南西へ徒歩約8分
- ・京阪本線「龍谷大前深草」駅下車、西へ徒歩約3分
- ・京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約7分
最寄りのバス停：市バス 龍谷大学前



開建高校の施設に似た施設を使用し、
開建高校の**学び**を**体験**してもらいます。

開建高校を感じる1日。

Experience **KAIKEN Festa** の全貌を紹介!

「思わず考えちゃう」授業を体験!

開建高校の授業では、①問いから始まる②対話・協働する③学び方を選択することをL-podを利用して行います。授業体験会ではこれらを体験して「自分で学ぶって楽しい!」を実感しましょう!

これが文学作品を読むということだ!

国語

文学作品には、皆さんを様々な世界や体験に導き、心を豊かにしてくれる力があります。今回は、そんな文学作品を「深く読み、楽しむ」方法を経験していきましょう!!

1つのデータから何がわかるのか?

社会

身近な出来事のすべてに、歴史や世界とのかかわりの中での因果関係が存在します。今回は、考えてみると不思議のあるデータから、文化と気候のかかわりを発見していきます。

人はいつでも数学者になる

数学

待って!答えを言わないで!と、つい言っちゃうような、熱中できる「考える遊び」、それが数学です。難しそう?いえいえ、数学は自由に楽しむもの。今回は、「絶対に解けてしまう問題」についてみんなで数学します。

ありふれた日常を科学的に解明(打ち水編)

理科

日常の何気ない風景の中にも科学的に理にかなった理由があります。例えば、夏の暑い日に玄関先に水をまく「打ち水」。そこには、みなさんが予想している以上の理由が…。さあ打ち水の謎に迫りましょう!

Be KAIKENese!

英語

英語を学ぶことで、国を超えた意思疎通が可能になり、自分の世界観が大きく広がっていきます。今回は、開建高校での学校生活に想いを馳せながら、自分の想いを生き生きと表現します。さあ!世界中に君の想いを届けてみよう!

体も頭もフル回転

保健体育

あなたはどんな人生を歩みたい?人生を豊かに歩むために、健康や心身の側面から一緒に学び考えていく、それが保健体育です。今回はスポーツを違う視点から考えます。ぜひ私たちと一緒に新しい発見をしてみませんか?

もっと開建高校を極めよう!



塔南先輩部屋

塔南高校の先輩たちと活動しよう!

ここでは、開建高校の前身である塔南高校の生徒たちと一緒に活動を行います。活動内容は現在、当日活動してくれる塔南生が企画中!先輩たちの思いが詰まった活動をお楽しみに。



開建マスターブース

開建について知ろう!

ここでは開建高校についての動画やポスター、学校服などを展示しており、開建高校の概要を知ることができます。



	個別相談会	生徒企画
22日 月	14:00~15:15 15:40~16:55	14:30~15:00 16:10~16:40
23日 火	10:15~11:30 11:55~13:10 14:00~15:15 15:40~16:55	10:45~11:15 12:25~12:55 14:30~15:00 16:10~16:40

開建相談室

個別相談で不安を解消しよう!

ここでは、個別相談を実施しています。当日の授業体験会受付の際に整理券の配布を行います。

※人数が上限に達した場合は、入室を締め切らせていただく可能性がありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

問い合わせ先

京都市教育委員会 開建高校開設準備室
[メールアドレス] 2023newhs@edu.city.kyoto.jp
[電話番号] 075-606-1490



開建高校
公式HP



開建高校
公式YouTube



KYOTO CITY **KAIKEN** HIGH SCHOOL

かい けん
京都市立開建高等学校

定員各部
180名

学校説明会

対象

中学3年生

※義務教育学校9年生
(保護者の方の来校は1名に限らせていただきます。)

内容

全体会 (学校概要、選抜について、校章のお披露目など)、
開建高校での学びの体験会、個別相談 (希望者)

第2回

第3回

9.17 **土**
第1部 9:50~
第2部 12:25~
第3部 15:00~

10.15 **土**
第1部 10:30~
第2部 14:00~

龍谷大学深草キャンパス 22号館



申込期間 8月31日(水) 10:00
→9月7日(水) 17:00まで

龍谷大学深草キャンパス 和顔館



申込期間 9月26日(月) 10:00
→10月4日(火) 17:00まで

<https://forms.office.com/r/d90gFkAdTu>

<https://forms.office.com/r/4G8nDUWsXV>

申込方法:入力フォームに必要事項を記載の上、送信してください。



注意事項

- 第2・3回は同一の内容です。第3回の申込みが定員を超えた場合、第2回に参加されていない方を優先させていただきます。
- 後日、説明会動画はYouTubeに公開予定です。
- 申し込みが定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。
- 抽選になった場合はランダムに選定を行います。抽選の可否や結果に関わらず、第2回は9月9日(金)までに、第3回は10月7日(金)までにお申し込みをいただいたメールアドレスへお知らせいたします。メールは開建高校開設準備室のアドレス [kaiken@edu.city.kyoto.jp] より送付いたしますので、受信設定をされている場合はお外しいたさますよう、よろしくお願いたします。

※新型コロナウイルス感染拡大状況や台風等で開催が困難になる場合は、ご登録いただいたメールアドレスに、お知らせいたします。また、本校ホームページでもお知らせしますので必ずご確認ください。

龍谷大学22号館・和顔館への交通アクセス

- ・JR奈良線「稻荷」駅下車、南西へ徒歩約8分
 - ・京阪本線「龍谷大前深草」駅下車、西へ徒歩約3分
 - ・京都市営地下鉄烏丸線「くいな橋」駅下車、東へ徒歩約7分
- 最寄りのバス停:市バス 龍谷大学前



令和4年10月15日(土)

京都市立開建高校 第三回学校説明会



開建高校の概要

問

あなたはなぜ開建高校へ
進学したいですか？



京都市立開建高等学校
令和5年4月開校



設立に向けた思い

多様化、グローバル化、情報化など、非連続的に変化し続ける予測困難な時代をいっきと自らの力で歩んでいける生徒を育てたい。

自分の夢や希望、やりたいことに果敢に挑戦して、かつ社会貢献につなげてほしい。
そして、自分にとっての「幸せ」とは何かを見出してほしい。

ルミノーション科

「光」を表す「luminous」に、
「豊かな成長」の思いを込めた「innovation」を合わせた

教育目標

より良い未来をめざし、個性を活かして社会を協創する生徒の育成

育てる生徒像

自らの成長とともに他者と協働しながら、
より良い未来社会の創造に取り組む人物
(=協創者)

育成する6つの資質・能力

-
- 学び続ける力：変化する社会においても、自由な発想で学びを楽しみ、自己を成長させ続ける力
 - 対話力：他者の意見を受けとめ、自己の考えについて根拠をもって発信し、対話を通して新たな発想に導く力
 - 協働力：他者を巻き込み様々な違いを乗り越えて、あらゆる場面で協働する力
 - 思いやる心：文化的背景や考えを理解し、自他を大切にする心
 - 貢献志：よりよい未来を目指し、その創造に主体的に向き合おうとする志
 - 挑戦力：失敗でさえも原動力として、自己の成長や様々な課題に向き合う力

開建高校の授業

開建高での学び

正解のない時代、
誰も答えを持っていない

あなたがチャレンジに向き合ったとき、



立ち向かいますか、逃げますか、フリーズしますか

開建高校の授業

開建高校で目指す学びの姿

「自分らしく生きていくために必要な、
自ら考え自ら学ぶ力」をつける学び

このために必要だと私たちが考えていること

- ①自分の良さや可能性を認識すること
- ②他者を尊重すること
- ③自分が未来社会の創り手であるという志をもつこと
- ④学びを楽しむこと
- ⑤学びが自己の成長につながるものと感じられること
- ⑥学び方がわかっていること

開建高校の授業

開建高校
教育活動の三本柱

- 自分自身について知る** → 対話や協働等の活動を通して、自分の得意や自分の考えを自覚する
- 個性を活かして協働し、挑戦する** → 学校を出て、社会の現状を知り、より良い未来に向かってアイデアを形にすることに挑戦する
- 自由な発想で、未来を創る** → 視点を時間的・空間的に広げ、在りたい未来を想像し、それを実現する道筋を考えて行動する

学びのスキルを習得

心の体幹を鍛える

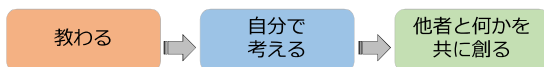
成長マインドセットに変わる

「新たな学びの形」の実践

授業のアプローチを変える → 「伝える」から「考えて至らせる」
教室の形を変える → L-pod空間を活用した多様な学び



すなわち



このように学びの主体を生徒にシフトしていきます

問いからはじまる学び

○授業は**思わず考えたくなる**
「問い」から始まります。

○開建の授業では、
「問い」に向き合うことで、
様々な「**考え方や学び方**」を
学んでいきます。



対話・協働の学び

- 授業は「問い」をベースに
対話・協働で学びます。
- 開建の授業では、
対話・協働することで、新たな
「価値観」を創りだします。



個に応じた学び

- 学びの楽しさ、成長の目標は
生徒それぞれ違います。
- 自分に適した学び方があります。
- 自分で目標を立て、達成する学び、
「個に応じた学び」を修得します。



授業体験会（8月）



各教科の問い

- 【国語】
「小説の結末の表現を変えると読者にどのような違いをもたらすか？」
- 【数学】
「3で割ったあまりの規則性から何が言えるか？」
- 【理科】
「なぜ打ち水をすると涼しくなるの？」
- 【社会】
「ジューンブライド、日本では本当に結婚式に最適な季節なの？」
- 【英語】
「Kaiken Spirit を海外からの留学生に的確に伝える表現とは？」
- 【保健体育】
「スポーツって何？ えっ、これもスポーツなの？」

開建高校の授業

授業で目指す生徒の姿

学んでいることが楽しい
考えていることが楽しい

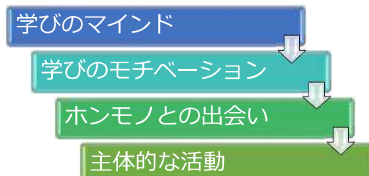


自ら考え、自ら学ぶ

「総合的な探究の時間」を中核とした学び

3年間を通して、教育活動の三本柱に取り組みます。
より良い未来社会の創造を目指して、
探究に必要なスキルや手法の修得
未来の創り手となる志
自己を成長させるマインドを育みます。

特に、あらゆる機会を学びの機会と捉えて、「成長することが成功だ」という**成長マインドセット**につなげる学びの場面です。



「総合的な探究の時間」

学びに向かう、しなやかなマインドセットを社会をフィールドにして学び、未来社会を創造する探究活動を通して、自分らしい生き方をみつけます。

この学びで獲得するマインド

- ①新しいことにチャレンジする気概
- ②壁にぶつかってもつぶれないマインド
- ③結果ではなくプロセスを重視
- ④学びや気づきを得る姿勢
- ⑤自分がやらねばならぬとなる使命感

探究の手法を学び、
学校内だけでなく、
学校外でも実践する



レジリエンスプログラムで
心の強さを鍛え、困難な状況で
も立ち向かうマインドをもつ

地域や社会とのふれあいを
通じて、現状に気づく

地域や社会とともに、
未来社会を創造する

研修旅行

1年の最後で最大の行事となる**研修旅行**も、探究学習の延長にあります。

そこにしかない**“ホンモノ”**に五感で触れる
教室ではできない**学びを自分たちで創造**する



「やってみたいをやってみる」全国版

どこに行っても、何をして、何を学ぶか
出合いや体験にチャレンジする学び

開建高校の授業

自ら考え、自ら学ぶ力を育成する**学校**なので、

入学試験の得点だけを意識した視野の狭い

受験勉強に注力するのではなく、

生徒自身が**興味・関心**を活かして

学び、**創造力**や**問題解決**に必要な

柔軟な思考力、豊かな人間性等を

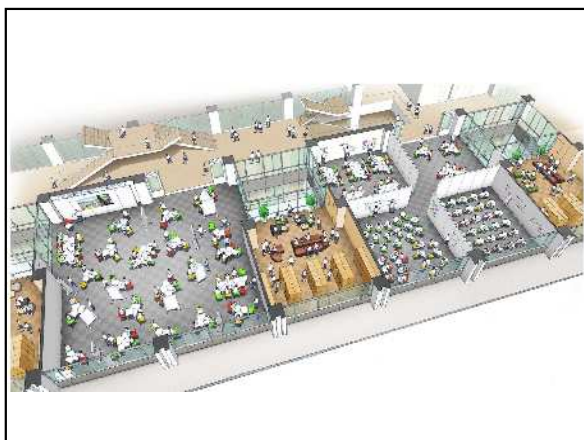
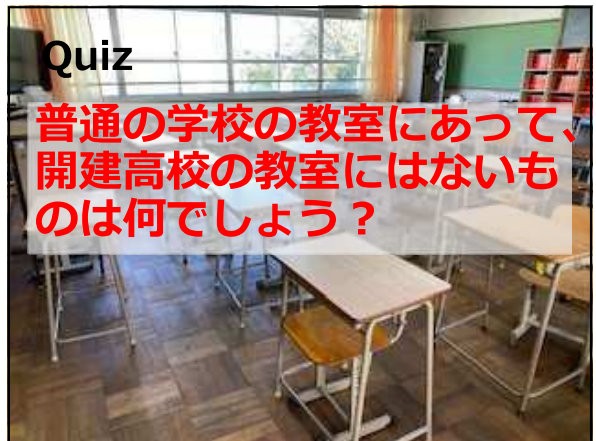
主体的に学ぶ取組に注力します。


開建高校の教育課程 (現在申請中)

1年	現代の調査文化	地理総合	歴史総合	数学I	数学A	化学基礎	生物基礎	地学基礎	体育	芸術	英語コミュニケーションI	外国語I (英語)	情報I	キャリア教育	総合的な学習の時間	道徳	特別活動	L	特別
2年	倫理	芸術鑑賞	公民	数学II	数学B	物理基礎 化学基礎	生物基礎 地学基礎 化学	地学総合 日本史総合 現代史総合	体育	芸術	英語コミュニケーションII	外国語II (英語)	情報II	キャリア教育	総合的な学習の時間	道徳	特別活動	L	特別
3年	倫理	芸術鑑賞	公民	数学III	数学C	物理 化学	生物 地学	地学総合 日本史総合 現代史総合	体育	芸術	英語コミュニケーションIII	外国語III (英語)	情報III	キャリア教育	総合的な学習の時間	道徳	特別活動	L	特別

7限授業は、1年生は週4回、2年生と3年生前期は週3回となる予定です。
3年生後期には、学校という枠にとらわれず、主体的に社会に出て活動できる時間を設定します。







**学習スペース
L-pod (エルポッド)**

- ・4つの普通教室サイズに区切ることも可能
- ・壁が全てホワイトボード

(内装は予定です)

多様な形態がとれる新しい学習空間で、「生徒の数と同じ数の学びと進路がある」という考えのもと、生徒自身が設定した目標に向かって、自分に適した方法で学ぶスタイルを生徒と教員で創ります。

ホームルーム活動も、生徒80名と複数の担当教員で行います。この形がスクールライフの基本単位となります。



ホームベース

- ・個人ロッカーを設置
- ・L-podとは違う床材
- ・ソファを置き、リラックスできる空間

(内装は予定です)

課外での主体的な活動を支援します！

①New HORIZON Day
普段とは違う活動にチャレンジ
～自分の興味・関心を広げ、仲間と楽しもう～




課外での主体的な活動を支援します！

②部活動
仲間とともに自主的・自律的に活動し、喜びや楽しさを分かち合うことで、学校生活をより充実させよう



課外での主体的な活動を支援します！

③学校外での活動
活動の枠組みは学校内に限りません！！
様々な機関と連携し、専門的・実践的に探究活動に取り組みよう




※要件を満たした活動については、活動を評価し、自由履修や学校外における学修の単位認定などを検討しています。

開建高校での服装

**TPOに応じた服装の選択も
開建での学びの一つです**

自分も相手も大切にしながら
自らの服装に責任を持てる高校生へ



※学校服は全員購入です



自ら主体的に学び、未来社会で創造的役割を果たせるよう、成長していこうとする意志や、学びに対する興味・関心、学びの過程で見出される広い視野などは、今後、様々な領域においてますます重要になってきます。



開建高校で培うこのような資質・能力を最大限に生かし、卒業後の進路を切り拓いていきます。

KAIKEN NEWS

2022 May

vol. 1



vol.1 学校服ができました！



特集

毎日が選択の連続！ 今日はなにを着て登校しよう？

開建高校では服装を自分で考え、選択してほしいと思っています。だから校外での活動や入学式や始業式のような学校行事に出席するとき以外は、毎日の服装を自分で選びます。

「今日はボランティアで小学生と活動をするから動きやすい服装にしよう！」「今日は外部の方と会うから、学校服で行こう！！」「今日は寒いから、温かい格好で行こう。」このように、活動や気分、その日の天気に合わせて、毎日選択をします。もちろん学校服を毎日着て来することも可能です。

開建高校で
自分Styleを確立しよう！！

みなさんの思いを形に✿

多くの方にご参加いただきました令和3年12月18日の中学2（8）年生向け学校説明会にて、ご来場の中学生・保護者、合わせて527名の方に、学校服のデザインに関するアンケートへの回答をいただきました。この結果をもとに、ジャケットやスラックス・スカート、ネクタイ・リボンの組み合わせを4種類選びました。



先輩たちも大活躍✧

選んだ4種類の学校服を有志の塔南生に見てもらい、開建で大切にしたい観点から、3パターン選んでもらいました。



その後、塔南高校の生徒・先生にもアンケートを取り、最も適しているデザインが、学校服として選ばれました。この学校服は、たくさんの人の思いが詰まって、出来上がっていきます。

開建の学校服を探せ！

そんな素敵な学校服ですが、本日の学校説明会で塔南高校の先輩が着ています✧

L-podの入口付近に、男女ペアで立っているので、是非探してみてください。



※このモデルさんたちが着てくれているわけではありません...(+_+)

KAIKEN NEWS

2022 Aug

vol. 2

vol.2 これが学校のシンボル！



開建

特集

きみも開建マスターに！ 開建の由来と、ポスターの文字

「開建」という校名の由来を知っていますか？

開建高校ができる場所は、平安京のころ「開建」坊と呼ばれていたことに由来します。また、「開建」の漢字の持つ意味が、「次代を拓き、新たな創造を生み出す」ことを目指す校名にふさわしいなどの理由から、この校名に決定しました。

さて、そんな想いのこもった「開建」という字が主役のポスターを7月ごろ、中学校に配布しました。みなさん見てくれたでしょうか？これは、開建高校の校門に設置されるシンボル、校銘板の文字です。

素晴らしいこの文字を書きとてくださったのは、塔南高校の卒業生であり、京都サンガF.C.のスローガンやNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の題字等、古典から現代アートまで、ジャンルを超えて国内外で幅広くご活躍の書家、祥洲先生です。この文字には、既存概念にとらわれず、何事にも挑戦する生徒が育ってほしいという想いが込められています。

祥洲先生のHPはコチラ👉



校章をデザイン🎨

学校を創ろう、KAIKEN PROJECT🔥

校歌の歌詞を作詞🎵

学校の顔ともいえる、校章。みなさんは、自分の小・中学校の校章に込められた想いって、知っていますか？なんと、開建高校の校章は、塔南高校の先輩たちが様々な想いを乗せて作成してくれています！

パナソニックデザイン京都の方々と共に、未来の学校を描きながら校章を作成するプロジェクトを、実施しました！塔南生21名(卒業生2名含)が4つのグループに分かれ、パナソニックの未来デザインプロセス（気づく・考える・つくる・伝える）に従いながら開建高校の校章案を作成します。



各グループが3か月半に渡って作成した案をもとに、7月にプレゼンテーションが行われました。

どんな校章になるのかは9月以降に発表します！皆さん、お楽しみに☺



みなさん、小学校の校歌をふと思い出すことはありませんか？メロディーや歌詞を聞くと、鮮明に学校生活を思い出すことができる、そんな校歌の歌詞を、塔南高校の先輩と先生が作詞しました！



校歌のワークショップでは、高校生としてどんな校歌を歌いたいかなど、校歌の在り方から検討を始めました。

歌詞という制約の中、言葉を紡いでいく難しさもありましたが、参加した先輩や先生の想いが詰まった素敵な歌詞が完成しました。来年のお披露目を楽しみにしてくださいね！

KAIKEN NEWS

2022 Sep.

vol. 3

vol. 3 塔南高校での先行取組！



特集1

今日は何着て登校する？

Express yourself！自由服week✦

開建高校では個性を大切にしながらも、自分の装いに責任を持ち、TPOに応じた服装選択をしてもらいたいとの思いから、自由服としています。そこで、来年度から同じ校舎で学ぶ塔南高校の先輩にも考えてみてもらうために、自由服weekを実施しました！

この期間は文化祭準備期間だったこともあり、それぞれが活動に応じた服装を考えて、登校しました。制服を着用してくる生徒もいれば、私服を着てくる生徒もいる。さらには部活動に合わせてジャージを着てくる生徒もいました。

ある生徒は、「文化祭準備期間の最初の2日は学校で作業するので、私服で来ます！！後半2日間は校外に買い出しに行くので、地域の方々が塔南生だと分かる制服で来ます！！」とっていました。このように皆さんも春から自分らしい服装を選択することとなります。

自分は「どうありたいのか」を常に考えて学校生活を送ってほしいです。このありたい姿を実現できた時、本当の開建生になっているはず。 **Express yourself！**



塔南高校でNew HORIZON Day！ やってみたいをやってみよう

特集2

生徒や先生が自分の「やってみたい」を実際に企画して、学校施設を借りて、仲間を集めて「やってみる」日、New HORIZON Day！先日、塔南高校で実施しました！

第1回となる今回は、フットサル大会やバレーボール大会、バドミントン大会のほか、コードやプログラミングを使わずにアプリを作成する4企画があり、生徒たちが主役となり、企画から運営まで、積極的に取り組みました。先生の企画にも積極的に生徒が参加し、一緒になって盛り上がりました♪「他クラスや他学年の人など、普段関わることのない人たちと運動できて楽しかった！」「次は自分も企画を出してみようかと思う。」など、充実した感想を聞くことができ、次回開催がもう待ち遠しいです。

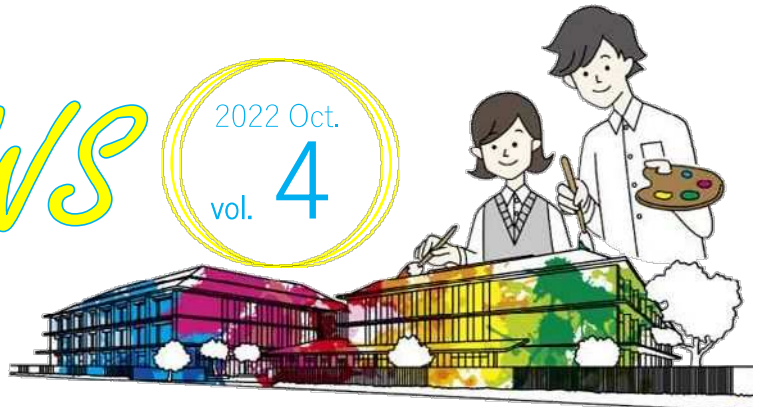
皆さんも開建高校で、自由な発想で新たな企画を考え、実践してみましょう！今までやってみたかったけど踏み出せなかったことや、過去の経験でとても楽しかったのに、それをする環境がなかったり、一緒にやってみる仲間を見つける勇気がなかったり...それを実現するのがNew HORIZON Dayです！



KAIKEN NEWS

2022 Oct.

vol. 4

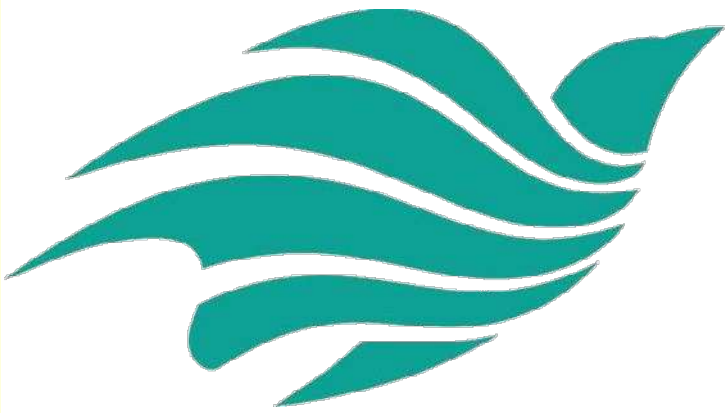


vol.4 校章ができました！

これが開建の校章だ！

共にはばたこう、開建生

特集



この**校章**には、自分の思い描く『夢・目標』や『やってみたい』に向かい、友達や先生、地域の方と共に羽ばたこうという意味が込められています。風になびくようなカタチは、自由な校風や奔放さ・開建高校の巻き起こす新しい風を想起させるものを目指して仕上げました。

今まさに芽吹こうとする若葉を彷彿とさせる奥深い青緑色を取り入れることで、開建高校の生徒・教員・地域の方など、全ての人にとっての新たな第一歩である『やってみたい』の思いが芽吹く場所になってほしいという思いを表現しています。

開建高校は『**誰もが羽ばたくことのできる学校**』であってほしいと思っています！

(作成グループの生徒より)

KAIKENプロジェクト ～校章部門～

校章ができるまで、先輩たちの軌跡

3月31日キックオフ

3回にわたるワークショップ

7月15日最終プレゼン

3月末にプロジェクトがスタート！新入生等の追加メンバーも含めて、19名の塔南生と2名の卒業生がこのプロジェクトに参画しました。



初回のこの日は、グループの顔合せとミニワークショップの後、パナソニックデザイン京都の中を案内していただきました。フロアごとにコンセプトがあり、どこを切り取ってもおしゃれで、生徒たちも緊張も相まって圧倒されていました。これからの活動に大きな期待を抱いたひと時でした。



ワークショップは、パナソニックデザイン京都のデザインプロセス「気づく」「考える」「つくる」「伝える」に従って行われました。「気づく」では、自分たちが大人になった未来の視点から開建高校らしさを考えコンセプトにし、校章とは何かをグループ内で突き詰めました。「考える」では、コンセプトに基づきデザインのアイデアを出しました。実際に何十枚もの付箋を使い、より自分たちの思いが表せるように試行錯誤しました。



「つくる」では、デザインに起こされた自分たちの案を他の人に見せて、様々な意見を集め最終デザインを磨きました。

最後の「伝える」では、各グループが自分たちの案が出来上がった経過やどのような思いを込めているのかを含めて、プレゼンテーションを行いました。堂々と自信をもって自分たちの案をプレゼンする姿はとても輝いており、プロジェクトを通しての大きな成長を見せてくれていました。



全てのプロセスで、各グループにパナソニックデザイン京都の方々が入り、時に新たな視点で、時に深める視点で、ファシリテートしてくれました。

みんなで力を合わせて協創した校章案はどれも素晴らしい出来でした！